

令和5年度11月補正予算の概要について

[債務負担行為の補正：1件]

債務負担行為の補正内容

関西パビリオン設置運営費

2025年大阪・関西万博に出展する関西パビリオンの整備事業について、仕様変更及び労務単価・資材価格の高騰により、設計・施工業務の契約を変更する必要性が生じたため、債務負担行為を追加する。

〔債務負担行為の補正〕

(単位:千円)

事項	期間	限度額	補正額に係る財源内訳		
			国庫支出金	その他	一般財源
関西パビリオン整備事業設計・施工業務	令和6年度	145,530		〈基金繰入金〉 145,530	

(参考)

	全体契約額	年度別支払限度額			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
当初契約額 (A)	525,250	30,523	282,851	160,030	51,846
変更契約額 (予定) (B)	670,780	30,523	282,851	305,560	51,846
増減 (B) - (A)	145,530	0	0	※145,530	0

※ バックヤード増床等のパビリオンの仕様変更 86,130 千円

労務単価・資材価格の高騰 59,400 千円

計 145,530 千円